

電気工学専攻の岸本誠也さんが電子情報通信学会電磁界理論研究会「学生優秀発表賞」を受賞しました。



2012年5月25日に行われた電磁界理論研究会にて電気工学専攻博士後期課程の岸本誠也さんが「平成23年度電子情報通信学会電磁界理論研究会学生優秀発表賞」を受賞しました。

対象論文は、平成23年11月17-19日に開催された第40回電磁界理論シンポジウムで発表を行った「FMM-FILTを用いたナノスケールの過渡電磁界解析」です。研究内容はナノサイズのデバイス設計などに有用な電磁界シミュレーション法の開発です。今回提案したシミュレーション法は従来の方法に比べ、より信頼性の高いデータが得られます。また、コンピュータを複数用いた並列計算に適しているため、100倍以上高速なシミュレーションが可能となります。発表論文では、提案したシミュレーション手法を用いて、微小金属に対する電磁界解析を行い、提案手法の用性を明らかにしました。これらの研究成果が評価され、今回の受賞に至りました。

本研究は日本大学N. 研究プロジェクトの支援を受けて実施されています。

